

新ニューズ

第195号

発行日 平成30年1月31日
 発行者 社会福祉法人 みのり会 中台育心園 園長/千葉桂資
 〒311-2213 茨城県鹿嶋市大字中431-20
 電話 0299 (69) 2222
 FAX 0299 (69) 2237
 ホームページ <http://nakadaiikushinen.jp/>

今月の生活目標

【単元】

- 新しい年を迎えて
- 冬のくらし



【目標】

- 新年を迎え成人としての自覚を新たにし、1年間しっかりと過ごす心構えをつくろう。
- 冬を健康で過ごす為の基礎的な知識や技能を身に付けよう。

「介護の経験を生かして」

副主任 高野 暁代

仕事から帰ると部屋の明かりが点いていて、玄関を開けると台所からいい匂いがしていました。「料理のレパートリーは少ないけれど」と言いながらも家族のために一生懸命ごはんを作ってくれていた義母。優しく、働きの者で、気は強く、人に頼ることなくなんでも一人でやってしまおう人でした。

そんな義母が他界して一年半が経ちました。亡くなる二年前くらいからでしたでしょうか。いつも元氣な義母が時々弱気になったり、私の言っている事がわからなくなったり、色々と面倒がるようになってきたり。今思えば笑う事さえ忘れていたような気がします。「何でわからないの！何でできないの！」と、強い口調で言ってしまった事もありました。そして押し寄せる後悔の念。認知症になってしまった義母に対して、私が変わろうとしなければならぬのはわかっていたのです。しかし、実際は中々できる事ではありませんでした。

そんなある時、新聞の折り込みチラシに目が引かれました。そこに、こう書かれていました。『今、



今年もたくさん収穫できました！（イモ堀り）

認知症の人に対する考えは、『認知症になったら何もできない』から、『認知症になっても自分らしく生きる』へと変わってきている。認知機能の衰えはあっても、感情やその人らしさがなくなる訳ではない。大切なのは周囲の理解とサポートで、それがあればほぼ支障なく日常生活を送る事ができる。本人の気持ちを尊重する『本人視点』のケアが一番。と。

義母に認知症の症状が現れ始めた時、私はすぐに「病院に行つて薬をもらわなければ」と思っていました。今思えば、この行動も義母にとつては自分が病氣だと言う思いを強くし、症状を悪化させた原因の一つになったのかもしれない。私

は、義母本人の気持ちを考えていなかったのです。必要なのは医師の処方ではなく、私たち家族の接し方を変えていくことでした。そのように意識して義母に接していると、少しずつ義母に笑顔が戻ってきているように感じました。そして義母の笑い声は、家の中に明かりをもたらす光になっていったのです。

当園にも、高齢に伴い認知機能の低下が見られる利用者さんがいらっしゃいます。一番不安なのはご本人です。自分らしさを大切にしたい生き方をする事が、その人にとっての幸せです。義母の介護での経験をプラスに活かして、その人らしさを大切にする接し方ができるよう支援していきたいと思っております。そして皆さんが少しでも笑顔になってくれたら、きっと天国で義母も喜んでくれるだろうと信じているのです。

「クリスマス会」

生活支援員 宮崎 江美

去る12月16日、毎年恒例のクリスマス会が行われました。利用者さんもみんな楽しみにされていて、12月に入って大ホールにクリスマスの装飾がされ始めると、わくわくした雰

困気が伝わってきていました。午後18時。開会の言葉は村田さん。当園最高齢ですが、ステージまでしっかりと歩き、「これからクリスマス会を始めます！」と、元気に挨拶する事ができました。パーティーの始まりは、全員で「きよしこの夜」、「ジングルベル」の合唱です。12月に入ってから毎日の朝の集いで練習してきた成果を存分に発揮していました。待ちに待ったクリスマスのごちそう。メニューの目玉は、今回が初の「シークレット・ドリンク」です。ジュースの入った容器の形は、なんと豆電球！ちゃんとピカピカと光るのです。照明の落とされた会場に、イルミネーションのように光るドリンクが登場すると、みんな「きれいだね！」と、歓声をあげていました。そのドリンクで、みんなで乾杯！



私たちの力作、見てください！（ナイスハート）

パーティーも進み、お待ちかねのステージショーの時間です。トップバッターは「サキソフォレスト」の皆さんによるサクソ演奏。クリスマスソングや、テレビで馴染みのある曲を演奏してくださいました。サクソスカルテットの素晴らしい音色に、みんなうっとり。アンコールにも快く応えてくださり、本当にありがとうございました。次は新任職員出し物。飯塚さんと大森さんによるハンドベル演奏でした。「これは何の曲でしょう？」と、クイズ形式で、会場と一体になっていました。続いて、「アットホームアンサンブル・ウィズ」の皆さんによる演奏。利用者の皆さんも演奏に合わせて一緒に歌い、とてもなごやかなムードで心温まるひとときでした。最後は、利用者十職員によるお笑い十ダンスでした。平均年齢43歳のキレのあるダンスに、皆大盛り上がりでした。私は去年一年間、産休・育休のためお休みをいただいております、2年ぶりの行事担当は正直不安もありました。しかし、他職員さんや利用者みなさんの協力のおかげで無事成功を収める事ができました。中台の皆さんの団結力の強さを改めて実感すると共に、今後のより良い支援に向けて励んでいきたいと思えました。来年のクリスマスも、今年以上に楽しい時間が過ごせますように。

クリスマス会&勤労感謝祭



今年も仮装でキメました★



オープニングの模擬演奏



おいしい笑顔がいっぱいです



職員ダンス（心はヤングチーム）

職員ダンス（ヤングチーム）



グループだより

★ひまわりグループ

『今年もがんばるアスリート!』

毎年、秋になると12月に行われる銚田マラソンに向けての練習が始まります。朝の体力づくりの時間に3km程のランニングをします。

今年もひまわりグループから細田さん、倉嶋さん、鳥居さんが5kmの部に参加しました。皆さん、「参加するからには」と、目標を掲げて頑張っていました。細田さんは「30分以内のゴール」。鳥居さんは「去年よりも良いタイムを出す」。倉嶋さんは「途中で歩かない」です。

そして結果は、全員が目標を達成!(少しオマケありですが(笑))。皆さん、来年もがんばる!と笑顔で記録表を見せてくれました。

皆さんの練習している姿に、目標に向かって頑張ることの大切さを教えられました。新年を迎え、私も新しい目標に向かって頑張っていきたいと思えます。
(井関)

★すみれグループ

『よろしくおねがいします』

野川さんは今年で60歳。年女です。しかし野川さんはとても還暦を迎え

たようには思えない程、身も心も若々しいのです。

そんな野川さんの居室には大好きなジャニーズメンバーのポスターがたくさん貼ってあります。イケメンに囲まれて、毎日癒されているのだそうです。そのイケメンの周りを彩るのは、野川さん自身が描いたカラフルなイラスト。華やかでかわいい色が大好きなんです。

入所して5年。以前は言いたいことが言えずに我慢していた時もありましたが、最近は誰かが困っているのを見ると手を差し伸べてくれたり、友達と一緒に仲良く過ごしていることが増えました。

今年はいヌ年。ワンダフルな一年にしましょうね!
(長岡)

★あざみグループ

『挨拶の力』

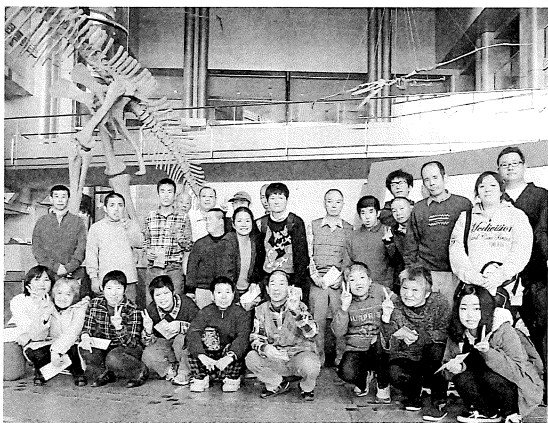
年末年始を自宅で過ごされていた柳堀さんが、元気に園に戻ってきた時の事です。玄関で出迎えると、「あけましておめでとーございます!今年もよろしくおねがいします!」と、背筋をピンと伸ばして大きな声で新年の挨拶。そして深々と一礼をしてくれたのです。知らず、私も背筋が伸びて、同じように深々と一礼を返しました。新年から襟元を正していただいたような、そんな気持ちにな

りました。その後柳堀さんは、会う職員全員に気持ちの良い挨拶をしていて、その度に丁寧にお礼を返されていた。私自身、最近、家族や友達など親しい間柄の人に対してしっかりと挨拶をする事を怠っているように思えます。柳堀さんのピンと伸びた背筋に、自分自身を振り返るきっかけをいただきました。

新しい年を、とても気持ち良くスタートする事ができました。今年はいいい一年になりそうです。
(海老澤)

★なでしこグループ

『にっこり笑顔』



恐竜の大きさにびっくりです (一泊旅行)

吉成さんは今年78歳。なでしこグループ最年長です。グループのおばあちゃんのような存在で、いつもみんなを優しい眼差しで見守ってくれています。グループの皆が楽しそうに笑っている時は、吉成さんにもにっこり笑顔が浮かんでいます。その表情はまるで少女のようです。周りにぱっと花が咲くようなのです。そんな吉成さんの笑顔は私にとっても活力剤で、疲れが一気に吹き飛んでいきます。きっと私だけではなく、グループの皆にとっても元気の源になっていると思います。

(神原)

家族ふれあい会のお知らせ

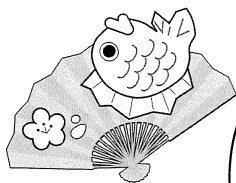
今年度も、一年の締めくくりとして家族ふれあい会を開催いたします。

たくさんのご家族の皆様のご参加をお待ちしています!

平成30年3月4日(日)
10:00~14:30(予定)
中台育心園大ホール他



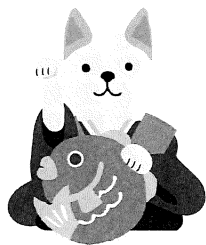
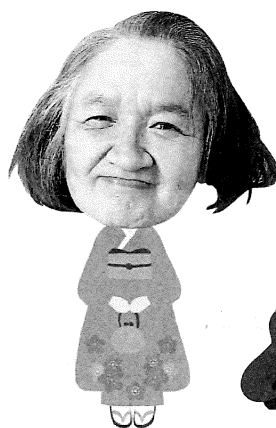
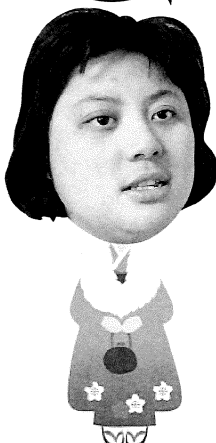
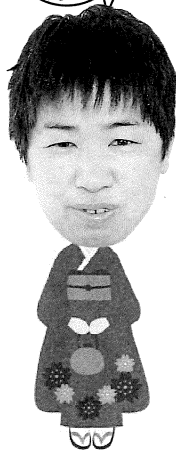
平成30年・戌年・年女



村上りき江さん
(昭和45年生まれ)
おいしいパンをたくさん
作りたいです♪

鈴木理沙さん
(平成6年生まれ)
「みんなと仲良く、楽しく
過ごしましょっねー」
この言葉に笑顔で
うなづいてくれました

野川貞子さん
(昭和33年生まれ)
いろいろなおしゃれを
してみたいです♥



跡 跡 跡

〔11月・12月〕

〔寄付〕

柳堀實様

橋爪八重子様

山口一則様

菅谷まさえ様

芳野富美子様

鹿嶋市社会福祉協議会様

鹿島神宮様

〔来園者〕

▽早川陽之様 (内科検診) ▽羽生明
義様 (絵画指導) ▽アットホームア
ンサンブル・ウイズ様 (演奏ボラン
ティア) ▽ハワイアンズクラブ様
(フラダンス・演奏ボランティア) ▽
横田裕樹様 (会計監査) ▽永光パー
トナーズ 渡辺様 (会計指導) ▽マウ
ント 阿部様 (システム調整) ▽大野
消防署様 (総合訓練指導) ▽日立綜
合防災様 (消防設備点検) ▽(公)茨
城県水質保全協会様 (浄化槽検査)

▽行方市役所 久米様 (認定調査) ▽
芳野富美子様 (面会) ▽横山とし子
様 (面会)

〔シヨートステイ〕

▽篠田純一さん

〔日中一時支援〕

▽本谷竜久さん (放課後支援)

〔11・12月誕生者〕

▽矢代順子さん (11月25日)

▽吉成セツ子さん (11月25日)

▽篠田純一さん (11月27日)

▽飯島あゆみさん (12月4日)

▽芳野恭子さん (12月8日)

▽池田洋様

▽中根真由美様

▽星野ユキエ様

▽小野口正子様

- ▽山中圭子さん (12月8日)
- ▽横山稔修さん (12月21日)
- ▽柳堀聡さん (12月30日)
- ▽茂木カツ子さん (12月30日)

編集後記

新年あけましておめでとうござい
ます。

今年のお正月休みは家で猫の首輪
作りをしていました。細い布紐を2
本ねじって、ちよつとオシャレな首
輪にできたらなと思っていました。
が、なかなかうまくねじれないん
です。そのうち飽きてしまい、紐にじや
れつく猫と遊んでいたら、通りかかっ
た母が「より糸はこう作るんだよ」と、
コツを教えてくれました。母は祖父
から習ったとの事。そういえば私は
親の持つ技術を何も受け継いでいな
いなあ・・・と、ふとそんな事に気づ
き、今年は母の自慢の黒豆の作り方
をちゃんと習いたいな、と思ったの
でした。(と言ったら、母からレシピ
の切り抜きを渡されました。それ
は、母の味を受け継いだ事にはなら
ないと思うのですが・・・)

〈チヨダ〉

